



三二七 受信〇八五〇 譯了二一一五 電自一二四八九  
 至急 譯始〇八五〇 電至一二四八九 戰艦補  
 力政入

支那方面艦隊口

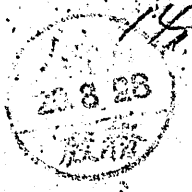
東京通信隊・聯合艦隊口

機密第二六一七二三番電、六分ノ二三三四五六

宛 大本營海軍參謀部第一部、軍務局、人事局、艦政本部總務部  
 中部支那沿岸防備強化ニ關シテハ銳意努力中ナルモ戰局ニ鑑ミ四月末  
 ナリ目途トシ應急戰備ヲ概成致度キ計畫ノ所之ガ促進 上左ノ件然ルベ  
 ク取計ヲ得度  
 尙 貴方内意詳細承知致度

上海上作戦指揮上防備戰隊上海根據地隊ノ指揮所ヲ舟山島ニ進出サシメ  
 度内意ノ所同司令部ハ特別根據地隊ノ如ク有力直轄兵力ヲ有シズ專ラ  
 上海特別陸戰隊ノ兵力ニ依存任務遂行シツツアル實情ナルヲ以テ此ノ

通四〇七二 通四四一五  
 通四一七二 通四四一五  
 通四一四〇 通四一六五  
 呂二Bケ五(七四六五)ニト 海  
 神山 會田  
 竹中 伊藤 (増田) (1)  
 森原



際累次上申ノ通左記至急増員ヲ得度

(1) 専務軍醫長、主計長、掃海指揮官

(2) 揚子江掃海員准士官以上一二名下士官兵三八〇名

(3) 一般下士官兵二〇〇名

尙右進出後ハ第一輸送戰隊司令部ヲシテ海上交通保護ヲ擔當シシム

ルコトトテ致度、若シ解除ノ旨ムナキ場合ハ支那方面艦隊機密禁

一三一二五番電幕僚増員ニ關シ特ニ御配慮ヲ得度

二 舟山島及泗礁山ハ海上防衛據點トシテ長期確保ノ要アル處地上戰闘

兵力ハ夫々八〇〇、五〇〇程度ニ過ギズ且餘リニ乏貧弱ナルヲ以テ

左ノ増強ヲ得度

(1) 陸戰隊一特津大隊

(2) 陸戰兵器五九、戰車砲一六門、迫撃砲四〇門、機銃一五、輕機銃

二五挺、擲彈筒二五、三〇輝、移動探照燈一〇基

三 舟山島、泗礁山方面機雷敷設ハ全部現地製造ニテ處理スル方針ニテ

(2)

五月上旬漸々四式機雷五〇〇個敷設可能ノ見込ノ處空襲激化ノ趨勢ニ鑑ミ菲島方面八重山ノ前例ニモ徴シ之ヲ完成ヲ待ツハ時機ヲ失スル惧アリ第十八戰隊ノ如ク敷設部隊ノ急派ヲ關シ御配慮ヲ得度

四最近當方面充當豫定兵器ノ海沈多ク中央計畫ニ依リ戰備完整ニ支障ヲ生ジツツアリ早期補充ヲ希望スルト共ニ現地到着兵器ノ配分ニ關シテハ機宜當方ニテ處理スルヲト致度

尙江上警備砲艦モ觸雷空爆等ノ爲逐次損耗ノ趨勢ニシテ且燃料ノ關係モアリ今後江上水路ノ確保砲術長ニ依在スルノ已ムナキ實情ニ付砲艦ハ官房機密第一五一五三一番電（一月）ニ依リ揚子江泊地探測兵器到着次第上海方面へ下江繫船セシメ所要人員兵器ハ揚陸ノ上他ニ充當ノヲト致度

五既訓令現地兵器製造ハ監督指導者不足ノ爲進捗意ノ如クナラズ尙戰訓ニモ鑑ミ更ニ左記兵器急速製作ノ要アリト認ムルニ付指導者應速テ得度

圓錐彈、擲彈筒、噴進砲、煙藥、火燄彈及同發射筒、火燄放射器、小銃擲彈裝置、火藥及同火工品。

(3)

四 一 受信二三四五 譯了〇五〇五 電〇〇七九〇 人 事

至 急 〇 東 通 一〇方面艦隊尸

機密第〇一二二二五番電

宛 人事局長

貴機密第三一二一四三番電中成尾中佐（一六九六）第十港務部員ノ補職ハ  
第百一工作部部員ノ誤ナラズヤ。浩

〔東通註、發信ヲ調査セルニ起案通作成シアリ〕

通七八〇 七〇（六二三五四）二〇通

海 田中（川崎）

人事局  
20.4.2



受信一四一〇〇 了 一六五〇 〇〇四三三 捕人◎

共符

六 艦 隊 戸

人事局・吳人事課



機密第〇一〇八二七番電

發 六三一空司令

整長森一郎吳徵整四三四一 三月三十一日二一三五公務傷死特殊任  
用具申ス（経過日數〇一〇一〇）

通三七四 天二〇夕六（五）吳通

會田（細川）海軍

第百十信 深淵



第一部長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

四 一

受信二〇八四〇七

譯丁二一三〇

電〇〇七二二

至急

東

通

一〇方面艦隊

官艦軍人

房政務事

二五根下・二南遣艦隊

機密第〇一〇八四番電

二分ノ一

宛 人事局長 軍務局長

通報 艦本總務部長

第百一工作部西貢分工場（假稱）ノ新設並第百二工作部アンボン分

工場ノ解消ノ豫定ニ伴ヒ第百一工作部及第百二工作部間ニ人事ノ交

流ヲ要スト共ニ今後南方自給戰ノ確立上是非共必要ニ付左ノ通異動

發令方取計ヲ得度

（西）安（ソ）一（二）七（一）第百一工作部部長（西貢分工場長）（麻谷）（ソ）二

（四）一（九）第百一工作部部長（田坂）技師第百一工作部部長（田坂）技師第

（百）二（九）第百一工作部部長（田坂）技師第百一工作部部長（田坂）技師第

（電）八（二）第百一工作部部長（田坂）技師第百一工作部部長（田坂）技師第

霧生（小澤）

人事局 20.4.2. 務務



四 一 譯受信二〇八四七〇

譯了二一三〇 電〇〇七二二

官艦軍人 房政務專

東 通

二五根P・二南遣艦隊P

機密第〇一〇八四番電 二分ノ一

宛 人事局長 軍務局長

通報 艦本總務部長

第百一工作部西貢分工場(假稱)ノ新設並第百二工作部アンプン分  
工場ノ解消ノ豫定ニ伴ヒ第百一工作部及第百二工作部間ニ人事ノ交  
流ヲ要スト共ニ今後南方自給戰ノ確立上是非共必要ニ付左ノ通異動

發令方取計ヲ得度

技大尉

喜安(一)ノ一二七(第百一工作部部長)西貢分工場長(麻谷)ノ二  
四一(九)ノ第百一工作部部長(田坂)技師第  
四二(九)ノ第百一工作部部長(田坂)技師第  
百二(九)ノ第百一工作部部長(田坂)技師第  
百三(九)ノ第百一工作部部長(田坂)技師第  
百四(九)ノ第百一工作部部長(田坂)技師第  
百五(九)ノ第百一工作部部長(田坂)技師第

務生(小澤)





四 一 至 急

受信一八〇五

譯了〇九三〇

電〇〇八三四

艦政・人專  
軍務・官房

東

通

一〇

方面艦隊口

二南邊艦隊口・二五根

機密

秘

機密第〇一〇八四三番電 二分ノ二

以上ノ外第百二工作部アンボン分工場ニ勤務中ノ藤本技大尉(ソ七四二)ス  
ラバヤ引揚後第一〇二工作部ヨリ第百二工作部ニ部員一名(氏名後報)

三 本技大尉田技大尉(ソ九三〇)昭南武官府附兼第百一工作部附

三 火工技大尉係技術官最小限第百一工作部及第百二工作部各二名計四名内地  
ヨリ補充第百二工作部アンボン分工場工員約六〇名第一〇一工作部サ  
イゴン分工場ニ補充。

(電信課註 本電二分ノ一既配布)

通五四九 仁D(九二〇五KG)一〇通放





作戰緊急

四 一 受信一四九  
譯始一二二五

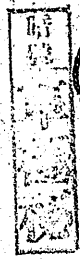
譯了二三五七 電〇〇三三八

一令・航本  
人事

二二聯合航空隊

二二聯合航空隊

佐世保通信隊・鹿屋航空基地



機密第一〇八五四番電

通報 佐世保鎮守府參謀 五A F 參謀長

第二二聯合航空隊電令第一四號左ノ通兵力ヲ派遣第五艦航空艦隊ニ協

カスベシ

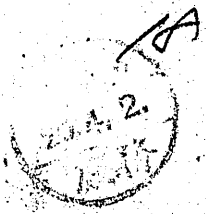
一 串良航空隊及第二鹿屋航空隊ヨリ二〇三空へ高整教員（成ルベク零

戰有經驗者）各一〇名

二 串良航空隊人吉航空隊及第三出水航空隊ヨリ三三三航空隊へ串良基

地一飛行機整備員各五〇名（一部練習生充當可）

通二九八 口一Bヶ七（九八三〇KC）佐二放



第一課長 局長

三課別

第電 少 20 4 4 後務

一 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

附送

● 補 員

附送

技術課 〇一〇九二二番電 三分ノ一

技術課長 〇一〇九二二番電 三分ノ一

一 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

二 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

三 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

四 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

五 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

六 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

七 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

八 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

九 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

十 局長 〇一〇九二二番電 三分ノ一 補人 〇

通六五八 仁七 (五二三五七) 八通 本島 (三五石)

本署三分ノ二未定

本署三分ノ一未定

第一課長 局員

三課別

第十卷

四一 電信二七三五 附了一九〇四 電〇三九二 補入

開始一七三〇

● 横 機

● 人事局・施設本部總務部・横須賀人事部・横須賀施設部  
高津施設部

機密第〇一〇九一二番電 二分ノ二

九五八空技手田中三造 下士官志願者十般工員齋藤武 鹽谷十三

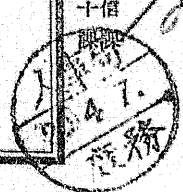
雄八般工員金子初雄 中山重少郎 豐山彦 國村德術 國分寛次

小西正巳 淺本淺松 朝岡長永 本郷勝一 菅原二郎 伊藤嘉彦

網島秋光 第八團警備隊工員宮内俊策 藤田金剛 千葉新之助

須賀鎮守府第八特別陸戰隊工員八木橋幸次 第二〇六般隊工員松

通七三七 仁三D (五一二五KG) 八通 神山(三海) 軍



第十價課

田廣次 一八設營隊香野安 川村曉 本間忠一 二〇設營隊工員大  
 探實二ハ（以上概領賀施設部）一八設營隊木村龜藏（施設本部補給部）  
 八施工員五條道夫（高施）第八十六警備隊工員鈴木米次 八施工員  
 寺田安孝（以上概領賀施設部芝浦支部）工員氏名下ノハ（一）内ハ派遣  
 元廳・

一電信課駐 本電二分ノ一既配布

海陸南東方國總隊參謀長

海 軍



四一 開始二七三〇

一 一九〇四

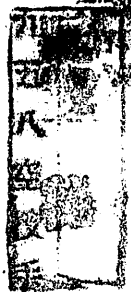
電〇三九二

補人

● 横 鎮

● 人事局・施設本部・横須賀人事部・横須賀施設部  
高維施設部

機密第〇一〇九一二番電 二分ノ二



田中三藏 下士官志願者十般工員齋藤武 豊谷十三

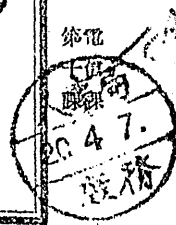
雄八般工員金子初雄 中山直多郎 山本 國村徳衛 國分寛次

小西正巳 橋本淺松 朝岡長水 本郷勝一 菅原二郎 伊藤嘉彦

網島秋光 第八四番備隊工員宮内俊策 藤田金剛 千葉新之助 機

須賀鐵守府第八特別機隊工員八木義幸次 第三〇六般機隊工員松

通七三七 七二D (五一三五K) 八通 神山(三五梅) 軍



田發次 一八設營隊香野安 川村曉 本間忠一 二〇設營隊工員大  
 塚實三（以上横須賀糧設部）一八設營隊木村龜藏（施設本部補給係）  
 八施工員五條道夫（高施）第八十六警備隊工員鈴木米次 八施工員  
 寺田安孝（以上横須賀施設部芝浦支部）工員比名下ノ（内ハ派運  
 大元團。

一電信線駐 本電二分ノ一既風布

海軍南東方面艦隊參謀長

第十信課

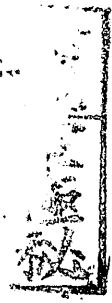
海 軍



一 受信 一四三〇〇 丁一五一三 電〇〇三四五 人 事

● 新竹 空 基 地

● 人 事 局



機密第〇一一〇五番電

發 一〇二一空司令

貴機密第三七一一三三番電返

三月二十五日現在當隊搭乘員配表通

通三四八 日一七夕七八一三五二〇附(高野水巻(久梅田) 軍

第... 十... 課... 16





四二 至急

受信二一三六  
譯始〇九二一

譯了〇九四七

電〇〇八三八

人事一令  
海護軍務



大島防備隊

沖根

暗號車極秘

機密第〇一一二〇九番電

發 第二二特設輸送隊中隊長

宛 第二二特設輸送隊長

通報 第一七震洋隊長

機密第二九一七〇〇番電ノ御指令ヲ得度尙第一エビス丸ノ兵員ハ四

海護司令部スラハヤ復歸船員ハ四海護司令部ニテ解備手續中第一七

震洋隊出張中ノ下士官一名ハ佐團ニ假入團セシム。

通六七一天一Bラ十三 (三七三〇KC)

航空配員別  
局長  
局長

航空配員別

第十部課

20.4.2.  
廣務

四一 受領一六三〇 歸一九四〇 電〇〇四八六 補人

● 廣屋航空基地

● 人事局

航空極秘

機密第〇一一三四九番電

發 九州航空隊司令部

兵器整備員程度ニ必要ナル現狀ニ付左ノ人員至急配員方御取計ハ  
度

准士官以上（分隊長級）二（射撃）下士官一〇名（射撃）。

陸軍二三

自一五七七（一〇二六六五陸）

廣屋航空基地

近藤（瀬川）

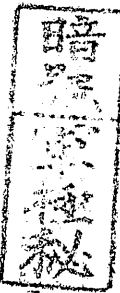
軍



一 陸軍第一六三〇〇 陸軍第一九四〇 陸軍第一八六〇 陸軍第一八六〇 陸軍第一八六〇

● 陸軍第一九四〇

● 人事局



陸軍第一一三四九番

● 九州陸軍司令部

兵隊整備員補給に必要の書類を付左ノ人員至急職員方領取計へて度

陸士官以上(分隊士級)二(附録)下士官一〇名(附録)。

陸軍二三

陸軍第一〇二六六五七(一〇二六六五七)

陸軍第一〇二六六五七

近藤(瀬川)

軍

第十課



原記

着

東通

香佐通

機密第一〇二四三〇香電(電訂)

系佐人部長  
宛人子局長

御稍特攻隊員ニ対スル昨日貴局ヨリハ電話ハニ飛曹司城(志一丸  
七三六)ヲ少尉ヘ飛長葛橋(同七七八三)ヲ飛曹長ヘ特達ノ通知ナルモ  
ラデオ並ニ新聞系表ニハニ階級特達ナリ何レカ正當ナリヤ

終

20.4.2.  
機務

人事局長

第一課長

局員

印

四 一 受領 〇〇七七一九〇 歸了 〇七二二三 電 〇〇九一五三 補 人

● 石垣航空基地

● 小嶺山司令部・高雄航空基地

傍

機號

機密 〇一〇四五八番電

一式陸攻一機（長官搭乗）〇四三〇發。

通一七七

於一五八一三月廿五日（五時）

海軍（新井）

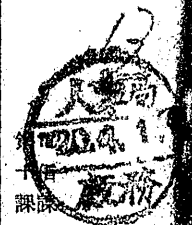
第... 20.4.11 廣濟



第一課長

局員

P



四

一

受領 〇〇七七一〇

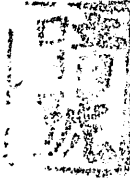
丁 〇七二三

電 〇〇一五三

補 人

● 石垣航空基地

● 小嶺山司令部・高雄航空基地



機密第〇一〇四五八番電

一式陸攻一機（長官搭乗）〇四三〇發。

第一七七

於一五二二三四七五〇〇五五〇〇〇

海軍（新軍）

控

緊急

作

人事局

機密第〇一〇七一番電 二分一

鹿屋航空基地

昭和廿年四月五日

航本 作概〇

暗號 軍機秘

元八。二空司令

現戦況ニ鑑ミテ七。三飛行隊ノ強化ヲ圖リ優先的ニ同隊塔乗員A組  
一三A組一ニB組四(尚塔整ニ電測一ノ補充ヲ要ス)計ニ九組駐在員編  
成セル所トシテ七飛行隊ニ對シテハ派遣隊ノ補充ヲ得ザレバ總計一六組(主線  
ノ現在員數ヲ基準)ノ編成スラ困難ナル狀況ニアリ。

(電信課註本電ニ分ノニ未着)

通ニ三六 呂一Bケ七(一〇ニ大五K) 五下GBF

野木(新井)

第一課長 局員

航空配員別

一 陸軍省 航空部 航空課

課長 陸軍省 航空部 航空課 課長 陸軍省 航空部 航空課

一等官 陸軍省 航空部 航空課 一等官 陸軍省 航空部 航空課

二等官

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課

陸軍省 航空部 航空課 陸軍省 航空部 航空課





一 交信一八七三  
一合・領本

亞歷

一八七三

一、一〇、一三各就監監隊下

● 其本總務部・人事局・聯合監隊下

極秘

一〇八〇〇番

南洋總司令部

三 第一監合作第一三號ニ依ル九六次機要便ニテ左記人員ヲ昭南ニ  
補送セシメタリ

一 警備員少尉澤田真吉以下一〇名

二 警備員大尉小川和夫(五四七八)少尉池田夫(本一三五五二)等

其姓名計一四名

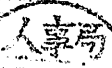
一〇 一四一八十八(一五七一〇) 三二通 水島(海軍)

56  
第...  
十...  
期...  
...

第一局長 局員



電信課  
第十課



四 二 受信一八〇五  
二 譯始〇八〇五

譯了〇九三〇 電〇〇八三四

監政・人事  
軍務・官房

一〇方面艦隊

東通

二南遣艦隊 二五根

機密

機密第〇一〇八四三番電 二分ノ二

以上ノ外第百二工作部アンボン分工場ニ勤務中ノ<sup>技大尉</sup>正(ソ七四二)スラバヤ引揚後第一〇二工作部ヨリ第百一工作部ニ部員一名(氏名<sup>後報</sup>)轉出

三 本<sup>英昌</sup>田(ソ九三〇)昭南武官府附兼第百一工作部附

三 火工關係技術官最小限第百一工作部及第百二工作部各二名計四名内地ヨリ補充第百二工作部アンボン分工場工員約六〇名第一〇一工作部サイゴン分工場ニ轉充

〔電信課註 本電二分ノ一既配布〕

通五四九

仁D(九二〇五K)一〇通放

望月(渡瀬)

海軍

1646

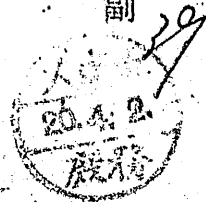
194



至急

二 受信 〇〇四一  
譯始 〇四三〇  
譯了 〇七二五  
電 〇〇七三七

一令・軍務・令副  
官房・人事



東京通信隊

一〇方面艦隊口・二三根▽・四、六各警備隊。



機密第〇一二〇三一番電

發 第二南遣艦隊參謀長

宛 大本營海軍部第一部長 軍務局長

現情勢竝ニ補給關係事情ニ鑑ミ第四第六警備隊ヲ二三特根ヨリ除キ二一

特根ニ編入方取計ハレ度。

通八一四 天二〇ヶ六(六)二二五 KC (二)通

第一隊長 局員

● 三 受領 〇〇九五五 押丁一〇三〇 電 〇〇九一一 補人 〇

● 五 急

● 明治航空基地

● 大 局

● 龍巖航空基地

軍機

機密 〇一二二一〇 香港

● 二一〇 空司令

● 大 局

通報先 第三航空隊司令長官 横須賀海軍病院長

湘軍大佐田中義雄 (七五八九) 三月二十八日出水基地運出ノ途次敵機

上機ノ攻撃ヲ受ケ機上ニ於テ受傷左下腹背管機銃彈片創傷及骨折 (重傷) ニ因リ隊内療養中生命ニ別條ナキモ全治迄約五ヶ月ヲ

要スル見込ニシテ入院加療ヲ要ス

通八二一 呂一ヨケ七 (B) 木更津 課本 (三海石) 軍



1648

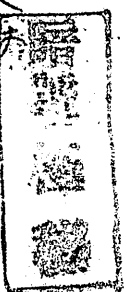


第二〇九七(五)号  
第二〇九八(六)号  
第二〇九九(七)号  
第二一〇〇(八)号  
第二一〇一(九)号  
第二一〇二(十)号  
第二一〇三(十一)号  
第二一〇四(十二)号  
第二一〇五(十三)号  
第二一〇六(十四)号  
第二一〇七(十五)号  
第二一〇八(十六)号  
第二一〇九(十七)号  
第二一一〇(十八)号  
第二一一一(十九)号  
第二一一二(二十)号  
第二一一三(二十一)号  
第二一一四(二十二)号  
第二一一五(二十三)号  
第二一一六(二十四)号  
第二一一七(二十五)号  
第二一一八(二十六)号  
第二一一九(二十七)号  
第二一二〇(二十八)号  
第二一二一(二十九)号  
第二一二二(三十)号  
第二一二三(三十一)号  
第二一二四(三十二)号  
第二一二五(三十三)号  
第二一二六(三十四)号  
第二一二七(三十五)号  
第二一二八(三十六)号  
第二一二九(三十七)号  
第二一三〇(三十八)号  
第二一三一(三十九)号  
第二一三二(四十)号  
第二一三三(四十一)号  
第二一三四(四十二)号  
第二一三五(四十三)号  
第二一三六(四十四)号  
第二一三七(四十五)号  
第二一三八(四十六)号  
第二一三九(四十七)号  
第二一四〇(四十八)号  
第二一四一(四十九)号  
第二一四二(五十)号  
第二一四三(五十一)号  
第二一四四(五十二)号  
第二一四五(五十三)号  
第二一四六(五十四)号  
第二一四七(五十五)号  
第二一四八(五十六)号  
第二一四九(五十七)号  
第二一五〇(五十八)号  
第二一五一(五十九)号  
第二一五二(六十)号  
第二一五三(六十一)号  
第二一五四(六十二)号  
第二一五五(六十三)号  
第二一五六(六十四)号  
第二一五七(六十五)号  
第二一五八(六十六)号  
第二一五九(六十七)号  
第二一六〇(六十八)号  
第二一六一(六十九)号  
第二一六二(七十)号  
第二一六三(七十一)号  
第二一六四(七十二)号  
第二一六五(七十三)号  
第二一六六(七十四)号  
第二一六七(七十五)号  
第二一六八(七十六)号  
第二一六九(七十七)号  
第二一七〇(七十八)号  
第二一七一(七十九)号  
第二一七二(八十)号  
第二一七三(八十一)号  
第二一七四(八十二)号  
第二一七五(八十三)号  
第二一七六(八十四)号  
第二一七七(八十五)号  
第二一七八(八十六)号  
第二一七九(八十七)号  
第二一八〇(八十八)号  
第二一八一(八十九)号  
第二一八二(九十)号  
第二一八三(九十一)号  
第二一八四(九十二)号  
第二一八五(九十三)号  
第二一八六(九十四)号  
第二一八七(九十五)号  
第二一八八(九十六)号  
第二一八九(九十七)号  
第二一九〇(九十八)号  
第二一九一(九十九)号  
第二一九二(一百)号

● 人 事 局

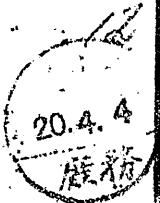
總務課〇二〇九七—〇九八

直 係 ( 第三十八 ) 三十九日ノ職期ニ於テ自願至急後任者 〇二〇九八



第一〇九七(五)号 (七五〇系地) 海軍 (三石)

第電 十信 課課



局長

局長別

第十部

二 受信機 〇〇九〇三〇八 譯丁一四〇〇 電〇一〇七七 航人本 軍務

運 急 共

● 東 運・佐 運

● 聯合艦隊司令部・一航運艦隊司令部・九〇一航運隊・合運艦隊

暗號室極秘

機密第〇一一五四二番電

發 高橋善備府參謀長

宛 航空本部總務部長 佐世保人事部長 軍務局長

第九〇一航運隊ノ上海方面轉運ニ伴ヒ東港運地ニ於ケル水上機關係

並ニ兵力ニ制限ヲ生ジテ以テ處理合灣航運隊ニハ之ヲ補フベキ兵力ヲ

増強スルニ付九〇一航運隊ノ現兵力ヨリ約三〇〇名合灣空ニ轉送ノ上

通八一六 呂一五々五(一三五二〇) 高 通

海 軍 (小 幡)



至急

二 受譯 〇〇九〇三〇八 譯了 一四〇〇 電 〇一〇七

人事 軍務



東通・佐通

共

符

聯合艦隊口。一航空艦隊口。九〇一航空隊。臺灣航空隊



機密第〇一五四二番電

發 高雄警備府參謀長

宛 航空本部總務部長 佐世保人軍部長 軍務局長

第九〇一航空隊ノ上海方面轉進ニ伴ヒ東港基地ニ於ケル水士關係

整備力ニ缺陷ヲ生ジタル處現臺灣航空隊ニバ之ヲ補フベキ兵力缺ト

解セラレアルニ付九〇一望ノ現兵力ヨリ約三〇〇名臺灣空ニ轉勤ノ

上東港基地ニ殘置ノコトニ御取計相成度名簿後送ス。

通八一六 呂一Bケ五(一三五二〇K) 高通

人事局長

第一局長

局員

局長

局長

局長

局長

局長

局長

四二

受信〇五四五  
譯始一一五〇

譯了

〇〇

電

〇〇

一〇

三五

二九

人事

軍務

官房

官房

青根

△

東京通信隊。上海通信隊代表機關  
北京在勤武官

機密第〇一一五五三番電 二分ノマニ



宛 支那方面艦隊參謀長

通報 軍務局長

青島會計部設置ニ關シ海陸領事館間ニ取敢ズ左記協定セルモ實質ハ會計部設置ト内報變ヲサルヲ以テ既定方針通至急配員ヲ得度

一當分會計部ノ看板ヲ揚グズ總領事館内ニ陸海軍ヨリ各一名連絡員ヲ派遣シ連絡ヲ密ニス

二陸軍(桐部隊)調査部ヲ強化シ大佐以下八名増員ス

三市政府ノ指導ハ從來通り總領事ヲ行ハント

通九六七八

天〇ケ六(七四六五K)上陸

富島(島田)海軍





四二 受信〇五四五 譯了二三〇〇 電〇〇一〇九五九 官房 人事 軍務

東京通信隊・上海通信隊代表 磯淵 北京在勤武官

機密 秘

機密第〇一一五五三番電 二分ノ六二

宛 支那方面艦隊參謀長

通報 軍務局長

青島會計部設置ニ關シ海陸領事館間ニ取敢ズ左記協定セルモ實質ハ會

計部設置ト内報變ラザルヲ以テ既定方針通至急配員ヲ得度

一 當分會計部ノ看板ヲ揚ゲズ總領事館内ニ陸海軍ヨリ各一名連絡員ヲ

派遣シ連絡ヲ密ニス

二 陸軍(桐部隊)調査部ヲ強化シ大佐以下八名増員ス

三 市政府ノ指導ハ從來通り總領事ヲシテ行ハシム

通九六七八 天〇〇六(七四六五K)



1657

(田原) 軍

四 遠  
 受信 〇五五〇  
 開始 一五五〇  
 東京通信隊・上海通信隊代表機  
 譯了 一三〇〇  
 電 〇〇一〇九五九  
 〇〇三二  
 官人房  
 軍務

第一局員

三課別

第三十番  
A. 6  
廢務

田二 受領 一三三〇五 一丁 一四四〇 電 〇〇 一〇〇 七〇九 施人 本

● 住 世 保 領 守 府

● 人事司・池田本郷・高津部・高津保人奉納  
住世保領・高津部・高津保人奉納

領 〇 一 一 八 〇 四 〇 〇 電 二 分 ノ 下 三

● 東 方 面 領 事 課 長

官房人 一 二 六 二 課 長 技術科 池田 下土官任用 高津部 奉納  
● 東 方 面 領 事 課 長 官房人 一 二 六 二 課 長 技術科 池田 下土官任用 高津部 奉納  
● 東 方 面 領 事 課 長 官房人 一 二 六 二 課 長 技術科 池田 下土官任用 高津部 奉納

下土官任用 高津部 奉納 官房人 一 二 六 二 課 長 技術科 池田 下土官任用 高津部 奉納

通八八七 一 五 一 二 五 四 一 八 通

海軍 第一 第五一増田

日高義雄三六段初島甲斐惠（以上佐施）一八段枝工士林兼航自主  
 隔秀雄三三段枝工吉野少輔兼一以上高施）一〇五段工伴長兼  
 直金一佐治工兼三二六段兼一同上四兼一佐治工兼二一七七兼一）工  
 國氏名（下力少司内）兼兼元兼一。

電信課  
第十課

海軍